

かぞくへ

A Yujiro Harumoto Film
Going the Distance



ありがとう。けど、云わん。

家族を知らない男が、つかみかけた幸せを前に、親友と婚約者の間で揺れる——
日本の片隅に生きる若者たちの息遣いを骨太に描き出した人間ドラマ

監督・脚本・編集：春本雄二郎 出演：松浦慎一郎 梅田誠弘 遠藤祐美 森本のぶ

撮影：野口健司 照明：中西克之 録音：小黒健太郎 田中博信 鳥田宜之 反町憲人 西正義 制作：福田智穂 助監督：浅見佳史 音楽：高木聡 プロデューサー：深谷好隆 春本雄二郎 南陽 海外セールス：植山英美 (ARTistaPIMA) 配給：「かぞくへ」製作委員会 配給協力：株式会社コトプロダクション 劇務管理：梶野純
[2016年/DCP/カラー/シネマスコープ/5.1ch/日本/117分]

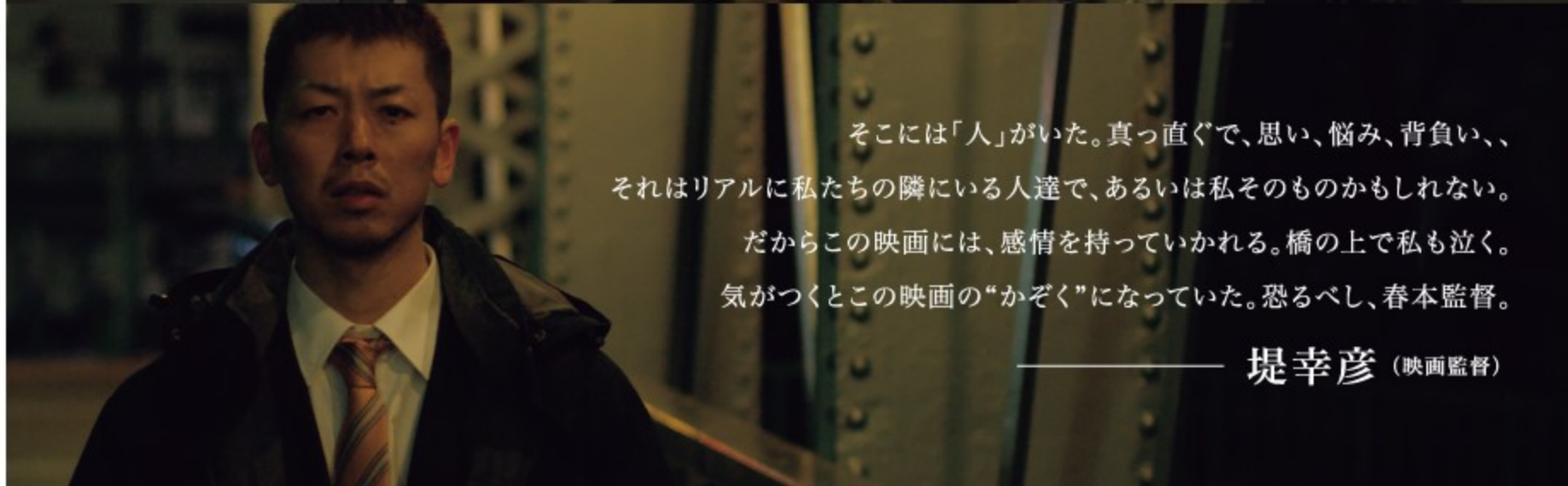


kazokue-movie.com

かぞくへ

A Yujiro Harumoto Film

Going the Distance



そこには「人」がいた。真っ直ぐで、思い、悩み、背負い、それはリアルに私たちの隣にいる人達で、あるいは私そのものかもしれない。だからこの映画には、感情を持っていかれる。橋の上で私も泣く。気がつくこの映画の“かぞく”になっていた。恐るべし、春本監督。

堤幸彦 (映画監督)

ケン・ローチ、アトム・エゴヤン、ヤン・イクチュン ——

重厚な人間ドラマの巨匠たちの系譜に続く新鋭・春本雄二郎 初監督作品

2016年東京国際映画祭スプラッシュ部門で上映されたのを皮切りに、フランス・ヴズール国際アジア映画祭では最優秀アジア映画賞含む3冠を達成するなど海外映画祭でも高い評価を受けてきた本作。主人公・旭を演じた松浦の実話を基に、監督の春本雄二郎がオリジナル脚本を書き上げた。未来を共に生きる女性か、過去を共有してきた親友をとるのか、人生の岐路に立たされた男が東京で見た深い孤独。自分が持ちえなかった家族のぬくもりを渴望し、愛を求め、後悔を抱えながら、それでも生きていく——儂くも強い人間たちの人生をリアリティにこだわった演出に込め、深いまなざしで見つめる。その骨太な演出に確かな演技力で応えた松浦慎一郎、梅田誠弘、遠藤祐美ら俳優陣。今の日本で生きるには不器用すぎる人物たちが織り成す物語は、観る者の胸に容赦なく迫ってくる。

Story

家族の温かさを知らず生きてきた旭は、同棲中の佳織と結婚を目前にしながら、よかれと思って紹介した仕事で親友の洋人を詐欺の被害に合わせってしまう。養護施設で家族同然に育ってきた唯一無二の親友と、認知症が進む祖母のために結婚式を急ぐ婚約者の間で、次第に旭は追いつめられていき……

監督・脚本・編集：春本雄二郎 出演：松浦慎一郎 梅田誠弘 遠藤祐美 森本のぶ

撮影：野口健司 照明：中西克之 録音：小黒健太郎 田中博信 島田宜之 反町憲人 西正義 制作：福田智穂 助監督：浅見佳史 音楽：高木聡

プロデューサー：深谷好隆 春本雄二郎 南陽 海外セールス：植山英美 (ARTICLE FILMS) 配給：「かぞくへ」製作委員会 配給協力：株式会社コトプロダクション 劇場営業：髭野純

[2016年/DCP/カラー/シネスコ/5.1ch/日本/117分] kazokue-movie.com



2月 慟哭のロードショー!

特別鑑賞券 ¥1,300(税込) 発売中!
当日¥1,800(税込)のところ

ユーロスペース
EUROSPACE